【様式第１】確認票回答の送付状

令和〇〇年〇〇月〇〇日

財務大臣　宛て

事業者名

　代表者役職・氏名

　（代表取締役社長　○○　○○）

　（又は代理人役職・氏名　　　）

「大韓民国産及び中華人民共和国産水酸化カリウムに対する不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査」に係る確認票の回答及び「秘密扱いを求める書面」の提出について

（１）標記の件について、確認票の回答を提出します。

（２）確認票の回答のうち、秘密として取り扱うことを求める情報の有無（注１）及び提出書面は以下のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| 秘密として取り扱うことを求める情報の有無 | 提出書面 |
| ある | ・【様式第１】確認票回答の送付状（本書面）  ・確認票の回答（非開示版）  ・確認票の回答（開示版）  ・【様式第２－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）  ・【様式第２－２】秘密扱いを求める書面（開示版） |
| ない  （ただし、個人情報のみ秘密として取り扱うことを求める）（注２） | ・【様式第１】確認票回答の送付状（本書面）  ・確認票の回答（非開示版）  ・確認票の回答（開示版） |
| ない | ・【様式第１】確認票回答の送付状（本書面）  ・確認票の回答（非開示・開示共通版） |

（注１）上記表の秘密として取り扱うことを求める情報の有無の欄に該当する箇所の「四角（□）」に「×印」を付けた上で、必要書類を添付してください。

（注２）個人情報の他に秘密として求める情報が無い場合には、「ない（ただし、個人情報のみ秘密として取り扱うことを求める）」に「×印」を付け、当該個人情報に関して対象となる回答内容のセルを黒塗りにした確認票の回答（開示版）を提出してください。

【様式第２－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）

**秘密扱いを求める書面**

**（非開示版）**

＜記載例＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 通番 | 確認票項目 | 秘密情報として取り扱うことを求める箇所 | 秘密の理由  （理由の内容を記入のこと） | 秘密の理由  （【資料２－２】の該当番号を記入のこと） |
| １ | 確認票項目  Ⅸ.-１-（１）. | 調査対象貨物及び同種の貨物の生産に係る概況のうち、生産量及び生産金額 | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・１.（６）個別企業の生産額  ・１.（12）個別企業の生産量 |
| ２ | 確認票項目  ○-○ | 様式○-○における販売数量（kg）及び販売金額税抜（円）に記載の数値すべて | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・１.（８）個別企業の国内販売額及び自家消費額  ・１.（14）個別企業の国内販売量及び自家消費量 |
| ３ | 確認票項目  ○-○-○ | 添付資料○-○-○（添付資料一覧表の通番○○「全従業員給与」）に記載の給与額の数値すべて | 左記部分の記載は、右記に該当するため。  具体的には、当該部分の記載は、個別企業の従業員の給与額であり、これを開示すると、他社の給与額と比較されることになり雇用条件で競争上不利益となるため。 | ・１.（16）①開示することにより当該情報の提供者が競争上著しい不利益を被ることとなるもの |
| ４ |  |  | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。 |
| ５ |  |  | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。 |

【作成に当たっての留意点】

（注）秘密の理由を記載する際には、**「不当廉売関税の課税に関する調査への協力のお願い（利害関係者等共通）」**の別冊「【資料２－２】秘密情報として取り扱われる事例」を参考にした上で、右から１列目においてプルダウンから該当するものを選択してください。１．（16）又は（17）を選択した場合には、秘密として取り扱うことを求める理由が明らかとなるよう、右から２列目に具体的な理由を記載してください。

【様式第２－２】秘密扱いを求める書面（開示版）

**秘密扱いを求める書面**

**（開示版）**

＜記載例＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 通番 | 確認票項目 | 秘密情報として取り扱うことを求める箇所 | 秘密の理由  （理由の内容を記入のこと） | 秘密の理由  （【資料２－２】の該当番号を記入のこと） |
| １ | 確認票項目  Ⅸ.-１-（１）. | 調査対象貨物及び同種の貨物の生産に係る概況のうち、【　】で囲んだ生産量及び生産金額 | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・１.（６）個別企業の生産額  ・１.（12）個別企業の生産量 |
| ２ | 確認票項目  ○-○ | 様式○-○における販売数量（kg）及び販売金額税抜（円）に記載の【　】で囲んだ部分 | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・１.（８）個別企業の国内販売額及び自家消費額  ・１.（14）個別企業の国内販売量及び自家消費量 |
| ３ | 確認票項目  ○-○-○ | 添付資料○-○-○（添付資料一覧表の通番○○「全従業員給与」）に記載の給与額の【　】で囲んだ部分 | 左記部分の記載は、右記に該当するため。  具体的には、当該部分の記載は、個別企業の従業員の給与額であり、これを開示すると、他社の給与額と比較されることになり雇用条件で競争上不利益となるため。 | ・１.（16）①開示することにより当該情報の提供者が競争上著しい不利益を被ることとなるもの |
| ４ |  |  | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。 |
| ５ |  |  | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。 |

【作成に当たっての留意点】

（注）秘密の理由を記載する際には、**「不当廉売関税の課税に関する調査への協力のお願い（利害関係者等共通）」**の別冊「【資料２－２】秘密情報として取り扱われる事例」を参考にした上で、右から1列目においてプルダウンから該当するものを選択してください。１．（16）又は（17）を選択した場合には、秘密として取り扱うことを求める理由が明らかとなるよう、右から2列目に具体的な理由を記載してください。

【様式第３】質問状回答の送付状

令和○○年○○月○○日

財務大臣　宛て

事業者名

　代表者役職・氏名

　（代表取締役社長　○○　○○）

　（又は代理人役職・氏名　　　）

「大韓民国産及び中華人民共和国産水酸化カリウムに対する不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査」に係る「中華人民共和国における国内向け同種の貨物及び第三国向け同種の貨物の生産及び販売について市場経済の条件が浸透している事実の有無に関する調査の質問状」の提出について

標記の件について、下表に記載の質問状の回答を提出するとともに、提出書面等に係る別紙のチェックリストを提出します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 提出書面等の名称 | 非開示版 | 開示版 | 非開示・開示共通版 |
| 中華人民共和国における国内向け同種の貨物及び第三国向け同種の貨物の生産及び販売について市場経済の条件が浸透している事実の有無に関する調査の質問状の回答 |  |  |  |

（注１）回答内容について秘密扱いを求めるかどうかや提出方法により記載内容等が異なります。

　　　　・秘密扱いを求めない場合：上表中の「非開示・開示共通版」に○を付けてください。

　　　　・秘密扱いを求める場合：本書面も含め「非開示版」及び「開示版」をそれぞれ提出する必要があります。

・「【資料２－１】利害関係者への情報開示と秘密情報の取扱い」の記載内容に従って、「【様式第６】秘密扱いを求める書面」、「【様式第７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）」及び「【様式第７－２】秘密扱いを求める書面（開示版）」を提出してください。

・持参又は郵送により提出する場合：上表中の「非開示版」又は「開示版」のいずれか該当する箇所に○を付け、「非開示版」及び「開示版」をそれぞれ提出してください。

・電子メールにより提出する場合：上表中の「非開示版」及び「開示版」の両方に○を付け、「非開示版」及び「開示版」をそれぞれ提出してください。

（注２）本書面は、「【様式第４】提出書面等チェックリスト」を添付して、質問状の回答書面等とともに提出してください。

（注３）上表の行が不足する場合は、行を追加して記載してください。

【様式第４】提出書面等チェックリスト

**提出書面等チェックリスト**

**（持参又は郵送により提出する場合）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 提出物 | | | | 秘密として取り扱うことを  求める情報が | |
| ある | ない |
| （ア）紙媒体 | | | |  |  |
| ① | 【様式第３】質問状回答の送付状 | | 非開示・開示共通版 |  | ２部 |
| 非開示版 | ２部 |  |
| 開示版 | ２部 |  |
| ② | 【様式第４】提出書面等チェックリスト | | 非開示・開示共通版 | ２部 | ２部 |
| ③ | 質問状回答 | 本文 | 非開示・開示共通版 |  | ２部 |
| 非開示版 | ２部 |  |
| 開示版 | ２部 |  |
| ④ | 様式 | 非開示・開示共通版 |  | ２部 |
| 非開示版 | ２部 |  |
| 開示版 | ２部 |  |
| ⑤ | （別添）添付資料一覧表及び添付資料 | 非開示・開示共通版 |  | ２部 |
| 非開示版 | ２部 |  |
| 開示版 | ２部 |  |
| ⑥ | 【様式第６】秘密扱いを求める書面 | | 非開示版 | ２部 |  |
| 開示版 | ２部 |  |
| ⑦ | 【様式第７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版） | | | ２部 |  |
| ⑧ | 【様式第７－２】秘密扱いを求める書面（開示版） | | | ２部 |  |
| （イ）電磁的記録媒体（ＣＤ－Ｒ） | | | |  |  |
| 上記（ア）の③～⑤の非開示・開示共通版を保存したもの | | | 非開示・開示共通版 |  | ２枚 |
| 上記（ア）の③～⑦の非開示版を保存したもの | | | 非開示版 | ２枚 |  |
| 上記（ア）の③～⑥及び⑧の開示版を保存したもの | | | 開示版 | ２枚 |  |

（注１）上表中の提出物の該当箇所に丸印（○）を付けてください（記載例：２部　）。

（注２）上表の提出部数の内訳は、「２部」は正本1部・副本１部、「２枚」は正本１枚・副本１枚です。【様式第４】提出書面等チェックリスト

**提出書面等チェックリスト**

**（電子メールにより提出する場合）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 提出物 | | | | 秘密として取り扱うことを  求める情報が | |
| ある | ない |
| ① | 【様式第３】質問状回答の送付状 | | 非開示・開示共通版 |  | １部 |
| 非開示版 | １部 |  |
| 開示版 | １部 |  |
| ② | 【様式第４】提出書面等チェックリスト | | 非開示・開示共通版 | １部 | １部 |
| ③ | 質問状回答 | 本文 | 非開示・開示共通版 |  | １部 |
| 非開示版 | １部 |  |
| 開示版 | １部 |  |
| ④ | 様式 | 非開示・開示共通版 |  | １部 |
| 非開示版 | １部 |  |
| 開示版 | １部 |  |
| ⑤ | （別添）添付資料一覧表及び添付資料 | 非開示・開示共通版 |  | １部 |
| 非開示版 | １部 |  |
| 開示版 | １部 |  |
| ⑥ | 【様式第６】秘密扱いを求める書面 | | 非開示版 | １部 |  |
| 開示版 | １部 |  |
| ⑦ | 【様式第７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版） | | | １部 |  |
| ⑧ | 【様式第７－２】秘密扱いを求める書面（開示版） | | | １部 |  |

（注）上表中の提出物の該当箇所に丸印（○）を付けてください（記載例：１部　）。

【様式第５】質問状回答期限の延長の要望

令和○○年○○月○○日

財務大臣　宛て

事業者名

　代表者役職・氏名

　（代表取締役社長　○○　○○）

　（又は代理人役職・氏名　　　）

「大韓民国産及び中華人民共和国産水酸化カリウムに対する不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査」に係る「中華人民共和国における国内向け同種の貨物及び第三国向け同種の貨物の生産及び販売について市場経済の条件が浸透している事実の有無に関する調査の質問状」の回答の提出期限の延長の要望について

標記の件について、下記のとおり回答の提出期限の延長を要望します。

記

１．提出可能時期（注１）

令和○○年○○月○○日

２．回答期限を延長する調査項目（注２）

（１）調査項目○

（２）調査項目○

３．期限内に提出できない特段の理由

（１）○○○○○○○○○○○○○○

（注１）回答書の提出期限（令和８年２月６日（金））の延長は、最長14日間（令和８年２月２０日（金）まで）です。これを超過しての提出期限の延長は認めません。

（注２）調査項目Ｂ以降（調査項目Ａ以外）の項目で、回答の延長を希望する調査項目を記載してください。調査項目Ａについては提出期限の延長は認めません。

（注３）本書面に記載の内容について秘密として取り扱うことを求める場合には、**「不当廉売関税の課税に関する調査への協力のお願い（利害関係者等共通）」**の別冊「【資料２－１】利害関係者への情報開示と秘密情報の取扱い」の記載内容に従って、「【様式第６】秘密扱いを求める書面」を提出してください。

【様式第６】秘密扱いを求める書面

令和○○年○○月○○日

財務大臣　宛て

事業者名

　代表者役職・氏名

　（代表取締役社長　○○　○○）

　（又は代理人役職・氏名　　　）

「大韓民国産及び中華人民共和国産水酸化カリウムに対する不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査」に係る「秘密扱いを求める書面」の提出について

標記の件について、下表に記載の書面の内容に関して、「【様式第７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）」又は「【様式第７－２】秘密扱いを求める書面（開示版）」のとおり秘密として取り扱うことを求めます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提出書面等の名称 | 非開示版 | 開示版 |
| 令和xx年xx月xx日付け  ・「中華人民共和国における国内向け同種の貨物及び第三国向け同種の貨物の生産及び販売について市場経済の条件が浸透している事実の有無に関する調査の質問状の回答」  ・「【様式第９－１】証拠の提出」  （等の適切な名称を記入してください。） |  |  |

（注１）上表中の「提出書面等の名称」の欄に、提出する質問状回答の名称又はその他の書面の名称を正確に記入してください。

（注２）提出方法によって上表への記載内容が異なります。

・持参又は郵送により提出する場合：上表中の「非開示版」又は「開示版」のいずれか該当する箇所に○を付け、「非開示版」及び「開示版」をそれぞれ提出してください。

・電子メールにより提出する場合：上表中の「非開示版」及び「開示版」の両方に○を付け、「非開示版」及び「開示版」をそれぞれ提出してください。

（注３）本書面に加えて、「【様式７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）は非開示版の質問状の回答その他の書面等とともに、「【様式７－２】秘密扱いを求める書面（開示版）」は開示版の質問状の回答その他の書面等とともに提出してください。

【様式第７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）

**秘密扱いを求める書面**

**（非開示版）**

＜記載例＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 通番 | 調査項目 | 秘密情報として取り扱うことを求める箇所 | 秘密の理由  （理由の内容を記入のこと） | 秘密の理由  （【資料２－２】の該当番号を記入のこと） |
| １ | 調査項目  ○-○○ | 質問状の設問において記載の当社品の国内販売量●●万トン | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・１.（14）個別企業の国内販売量及び自家消費量 |
| ２ | 調査項目  ○-○ | 様式○-○における販売数量（kg）及び販売金額税抜（円）に記載の数値すべて | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・１.（８）個別企業の国内販売額及び自家消費額  ・１.（14）個別企業の国内販売量及び自家消費量 |
| ３ | 調査項目  ○-○-○ | 添付資料○-○-○（添付資料一覧表の通番○○「全従業員給与」）に記載の給与額の数値すべて | 左記部分の記載は、右記に該当するため。  具体的には、当該部分の記載は、個別企業の従業員の給与額であり、これを開示すると、他社の給与額と比較されることになり雇用条件で競争上不利益となるため。 | ・１.（16）①開示することにより当該情報の提供者が競争上著しい不利益を被ることとなるもの |
| ４ |  |  | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。 |

【作成に当たっての留意点】

（注１）質問状への回答に対する書面である場合、秘密情報として取り扱うことを求める箇所が、質問状本体の設問への回答であるか、様式であるか又は貴社（提出者）が提出した添付資料であるかを明確にし、資料番号等を記入してください。

（注２）秘密の理由を記載する際には、**「不当廉売関税の課税に関する調査への協力のお願い（利害関係者等共通）」**の別冊「【資料２－２】秘密情報として取り扱われる事例」を参考にした上で、右から1列目においてプルダウンから該当するものを選択してください。１．（16）又は（17）を選択した場合には、秘密として取り扱うことを求める理由が明らかとなるよう、右から2列目に具体的な理由を記載してください。

（注３）「【様式７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）」と「【様式７－２】秘密扱いを求める書面（開示版）」の通番・調査項目等の記載は同じ内容になりますので提出前に確認してください。

【様式第７－２】秘密扱いを求める書面（開示版）

**秘密扱いを求める書面**

**（開示版）**

＜記載例＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 通番 | 調査項目 | 秘密情報として取り扱うことを求める箇所 | 秘密の理由  （理由の内容を記入のこと） | 秘密の理由  （【資料２－２】の該当番号を記入のこと） |
| １ | 調査項目  ○-○○ | 質問状の設問において【　】で囲んだ当社品の国内販売量 | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・１.（14）個別企業の国内販売量及び自家消費量 |
| ２ | 調査項目  ○-○ | 様式○-○における販売数量（kg）及び販売金額税抜（円）に記載の【　】で囲んだ部分 | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・１.（８）個別企業の国内販売額及び自家消費額  ・１.（14）個別企業の国内販売量及び自家消費量 |
| ３ | 調査項目  ○-○-○ | 添付資料○-○-○（添付資料一覧表の通番○○「全従業員給与」）に記載の給与額の【　】で囲んだ部分 | 左記部分の記載は、右記に該当するため。  具体的には、当該部分の記載は、個別企業の従業員の給与額であり、これを開示すると、他社の給与額と比較されることになり雇用条件で競争上不利益となるため。 | ・１.（16）①開示することにより当該情報の提供者が競争上著しい不利益を被ることとなるもの |
| ４ |  |  | 左記部分の記載は、右記に該当するため。 | ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。  ・アイテムを選択してください。 |

【作成に当たっての留意点】

（注１）質問状への回答に係る書面である場合、秘密情報として取り扱うことを求める箇所が、質問状本体の設問への回答であるか、様式であるか又は貴社（提出者）が提出した添付資料であるかを明確にし、資料番号等を記入してください。

（注２）秘密の理由を記載する際には、**「不当廉売関税の課税に関する調査への協力のお願い（利害関係者等共通）」**の別冊「【資料２－２】秘密情報として取り扱われる事例」を参考にした上で、右から1列目においてプルダウンから該当するものを選択してください。１．（16）又は（17）を選択した場合には、秘密として取り扱うことを求める理由が明らかとなるよう、右から2列目に具体的な理由を記載してください。

（注３）「【様式７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）」と「【様式７－２】秘密扱いを求める書面（開示版）」の通番・調査項目等の記載は同じ内容になりますので提出前に確認してください。

【様式第８】提出書面等の送付状

令和○○年○○月○○日

財務大臣　宛て

事業者名

　代表者役職・氏名

　（代表取締役社長　○○　○○）

　（又は代理人役職・氏名　　　）

「大韓民国産及び中華人民共和国産水酸化カリウムに対する不当廉売関税の課税期間の延長に関する調査」に係る書面等の提出について

標記の件について、不当廉売関税に関する政令（平成６年政令第４１６号）（以下「政令」という。）の関係規定等に基づき下表に記載の書面を提出します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 提出書面等 | 非開示版 | 開示版 | 非開示・  開示共通版 |
| (1) 政令第１０条の２第１項の規定に基づき、**【様式第９－１】「証拠の提出」**のとおり**証拠（調査開始後に自発的に提出する証拠）**及び**証拠により証明しようとする事実を記載した書面**を提出します。 |  |  |  |
| (2) 政令第１０条の２第１項の規定に基づき、**【様式第９－２】「証言」の申出**のとおり**証言の申出**及び**証言により証明しようとする事実を記載した書面**を提出します。 |  |  |  |

**［注意事項］**

**(1) 各書面共通**

（ア）必要に応じて、「提出書面等」の欄に適切な書面の名称等を記載してください。

（イ）提出する書面等について、秘密として取り扱うことを求める情報がある場合で、持参又は郵送にて提出する際は、「非開示版」又は「開示版」のいずれか該当する箇所に◯を、電子メールにて提出する際は、両方に◯を付けてください。この場合、**「不当廉売関税の課税に関する調査への協力のお願い（利害関係者等共通）」**の別冊「【資料２－１】利害関係者への情報開示と秘密情報の取扱い」の記載内容に従って、「【様式第６】秘密扱いを求める書面」、「【様式第７－１】秘密扱いを求める書面（非開示版）」及び「【様式第７－２】秘密扱いを求める書面（開示版）」を提出してください。

（ウ）提出する書面等について、秘密として取り扱うことを求める情報がない場合は、非開示・開示共通版に○を付けてください。

（エ）「開示版」については、１つにまとめたＰＤＦ化したものを保存し提出してください。提出された開示版ＰＤＦは原則としてそのまま閲覧に供されます。

**(2) 証拠の提出**

（エ）「証拠の提出」に当たっては、「【様式第９－１】証拠の提出」を添付し、証拠を別添として提出してください。

（オ）「証拠」は、「【様式第９－１】証拠の提出」に、提出する資料名を記載した一覧表を作成の上、仕切紙（「【様式第９－１】証拠の提出　別添」）を添付して提出してください。提出する証拠が複数ある場合には、各証拠に連番（別添１－１、１－２、２、３等）を付してください。また、「証拠により証明しようとする事実」についての具体的な記述及び証拠資料の簡潔な説明を記載してください。必要に応じて適宜項目を分けて記載して構いません。

**(3) 証言の申出**

（カ）「証言」の申出に当たっては、「【様式第９－２】「証言」の申出」により「証言により証明しようとする事実」を記載した書面を添付して提出してください。

【様式第９－１】証拠の提出

「証拠の提出」

**１．提出者名称及び担当者等**

|  |  |
| --- | --- |
| （１）提出者名称 |  |
| （２）所　在　地 |  |
| （３）書面作成責任者及び担当者 | |
| ①責任者 | （氏名） |
| （所属・役職） |
| （電話番号） |
| （電子メールアドレス） |
| ②担当者 | （氏名） |
| （所属・役職） |
| （電話番号） |
| （電子メールアドレス） |

**２．証拠により証明しようとする事実**

＜記載例＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 通番 | 証拠番号 | 証拠により証明しようとする事実 |
| １ | 別添１－１  別添１－２  別添１－３  別添１－４ | 別添１－１から□□であること、別添１－２及び別添１－３から▲▲であることが示されており、別添１－４から【原材料削減の理由】▽▽は××ではないことが示されている。 |
| ２ | 別添２－１  別添２－２ | 別添２から【今後の生産計画】▼▼社が◇◇年より■■を増産する予定であることが明らかになっている。以上の事実により、○○産△△について■■であるということが証明される。 |
| ３ |  |  |
| ４ |  |  |
| ５ |  |  |
| ６ |  |  |
|  |  |  |

**３．提出証拠一覧表**

＜記載例＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 通番 | 証拠番号 | 証拠枚数  （頁数） | 証拠の名称 |
| １ | 別添１－１ |  |  |
| ２ | 別添１－２ |  |  |
| ３ | 別添１－３ |  |  |
| ４ | 別添１－４ |  |  |
| ５ | 別添２－１ |  |  |
| ６ | 別添２－２ |  |  |
| ７ |  |  |  |
| ８ | 以下、続く |  |  |
| ９ |  |  |  |
| １０ |  |  |  |
|  |  |  |  |

（注）証拠については、資料ごとに仕切紙を作成し、「【様式第９－１】証拠の提出　別添」の仕切紙に資料番号及び枚数を記載して提出してください。

【様式第９－１】証拠の提出　別添

＜資料番号（別添○－○）全○枚＞

提出する証拠

（注）提出する証拠について、資料ごとに仕切紙を作成し、当該仕切紙に資料番号及び枚数を記載してください。

【様式第９－２】「証言」の申出

「証言」の申出

**１．提出者名称及び担当者等**

|  |  |
| --- | --- |
| （１）提出者名称 |  |
| （２）所　在　地 |  |
| （３）書面作成責任者及び担当者 | |
| ①責任者 | （氏名） |
| （所属・役職） |
| （電話番号） |
| （電子メールアドレス） |
| ②担当者 | （氏名） |
| （所属・役職） |
| （電話番号） |
| （電子メールアドレス） |

**２．証言により証明しようとする事実**

|  |  |
| --- | --- |
| 通番 | 証言により証明しようとする事実 |
| １ |  |
| ２ |  |
| ３ |  |
| ４ |  |
| ５ |  |
| ６ |  |
|  |  |